

草津市認知症施策アクション・プラン 第3期計画策定について

もくじ

前回の振り返り

パブリックコメントの実施結果および
第3期計画案（最終報告）について

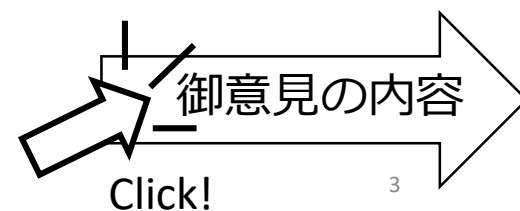
前回（第3回：令和2年10月20日（火）開催）の振り返り

今年度第3回会議（令和2年10月20日（火）開催）は、「草津市認知症施策アクション・プラン第3期計画策定について」として、事務局から計画案を提示し、委員の皆さまから御意見をいただきました。

その内容を事務局で取りまとめ、令和2年12月21日（月）から令和3年1月20日（水）までパブリックコメントを実施しました。



本日、委員の皆さまからの御意見およびパブリックコメントでの市民の皆さまからの御意見を共有し、「草津市認知症施策アクション・プラン第3期計画」の最終版を報告いたします。



委員の皆さまからの主な御意見と計画案への対応

御意見

昨今のコロナ禍で受診を控えたり、あるいは対面出来ないケースがある。新しい生活様式においてIT弱者といわれている高齢者との繋がりをどのように維持し、早期発見、連携、孤立化防止などを行うのか。特に、認知症の人は閉じこもりなどによる進行の可能性がある。

対応



【計画全体に関する視点】として、近年の新型コロナウイルス等の感染症の流行を踏まえ、感染症や緊急時の対応の必要性、市民および事業所等に対する支援を追加しました。
(資料2・P3参照)

パブリックコメントの実施結果について

本会議での検討後、関係者協議を経た原案を基に、市民からの意見を聴取するために、下記のとおりパブリックコメントを実施しました。

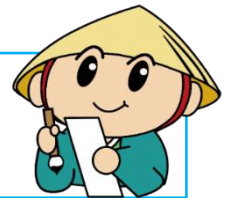
実施期間

令和2年12月21日（月）～令和3年1月20日（水）

※当日消印有効

意見の提出方法

長寿いきがい課窓口へ直接提出／郵送／ファクス／Eメール



閲覧先

草津市役所（長寿いきがい課／情報公開室）／図書館／南草津図書館／長寿の郷ロクハ荘／なごみの郷／草津市社会福祉協議会／各地域包括支援センター／市ホームページ

【原案の閲覧者数】

0人

【市ホームページアクセス数】

75件

【意見者数】

2人（郵送にて）

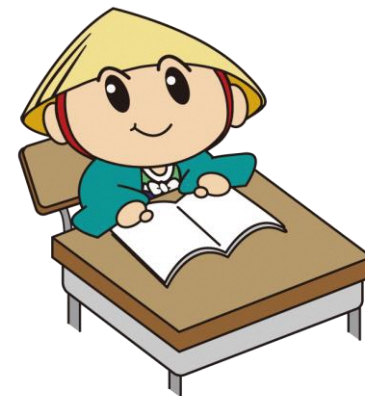
【意見総数】

3件

【意見の反映件数】

2件

意見の内容および対応については、次のページへ▶



パブリックコメントの実施結果について

意見概要

意見①

(認知症サポーター養成講座について)

認知症サポーター養成講座をするよりも、施設へ1回来てもらえると、認知症がどれほど普通で特別なものでないことがわかってもらえると思う。もちろん、講座をしたうえで施設に来てもらえると、なお良いと思う。

対応




認知症サポーター養成講座で認知症について正しく理解するとともに、実際に認知症の人と接することにより、さらに理解が深まります。施設の訪問については新型コロナウイルス感染症等の対応方法と併せて、検討します。(文言の修正なし)

意見②

(P21 基本目標 3 認知症の予防等の取組について)
コロナ禍でも対応できるよう、自宅でも取り組むことができる認知症予防の施策を考えていただきたい。

対応




基本目標 3 【3 - (2) 生活習慣病および糖尿病予防の啓発】に
「「草津・たび丸Kitchen」を活用したレシピの啓発の実施」に関する内容を追加しました。(資料 2・P22参照)

意見③

(P27 基本目標 5 認知症の人およびその家族への支援)
現在の取組に加えて、認知症の人が安心して外出できるような新たな施策を考えていただきたい。

対応



新たな取組として、外出時に行き先が分からなくなった際の手助けとなる「認知症ヘルプカード」を導入し、活用の推進を図ります。
(資料 2・P29参照)